

自由課題:緩和ケア関連バスの使用件数(緩和ケアの質の均てん化を図る)  
(平成29年7月1日~12月末日)

施設名	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Act (改善)
9 大阪労災病院	15件	緩和ケア関連バスの説明会を実施し、啓発活動を行う	8件	緩和ケア関連バスの見直しを行い、啓発活動を行う
10 堺市立総合医療センター	大阪府がん緩和地域連携バスの使用件数 3件	外来患者が在宅支援を受ける際の情報共有ツールとして使用する。	10月~パイロットスタディとして開始し5件使用した。 (PS2 4件 PS3 1件) (予後1~3ヶ月 3件 3~6ヶ月 1件 6ヶ月 1件) 院内では追加項目、削除項目の意見を回収しているが、院外からのフィードバックは今のところない。	
31 八尾徳洲会総合病院	緩和バスの院内稼働 1件以上	1.「緩和バス」の使用方法について院内会議で実施方法については検討する。 2.「緩和バス」の使用方法についてフローシートを作成する。 3.「緩和バス」の使用を開始する。	0件 ・緩和バスを院内で稼働できる体制は整えた。	・緩和ケアチームの対象患者だけでなく、がん患者が退院時に使用を勧めていく。